



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 木村化工機株式会社
 コード番号 6378 URL <https://www.kcpc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 小林 康真
 (氏名) 福田 正行
 TEL 06-6488-2501

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,228	8.0	760	31.2	801	29.5	519	31.6
2020年3月期第3四半期	14,372	3.4	1,106	13.0	1,136	13.9	759	13.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 619百万円 (17.8%) 2020年3月期第3四半期 754百万円 (12.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	26.23	
2020年3月期第3四半期	38.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	27,894	12,151	43.6
2020年3月期	26,079	11,760	45.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 12,151百万円 2020年3月期 11,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				12.00	12.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	2.0	1,020	41.7	1,070	39.5	720	40.8	36.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	20,600,000 株	2020年3月期	20,600,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	775,303 株	2020年3月期	825,578 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	19,802,353 株	2020年3月期3Q	19,774,422 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報)	9
3.	その他	10
	(受注、売上及び受注残の状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で極めて厳しい状況となりました。政府による緊急事態宣言解除後、各種政策の効果もあり、景気は一部に持ち直しの動きがみられるものの、11月以降、同感染症が全国的に再拡大しており、依然として予断を許さない状況が続いております。

また、当社の業績に影響のある国内向け設備投資につきましては、同感染症の長期化に伴う企業収益の減少および先行き不透明感の強まり等から、設備投資への慎重姿勢が依然続いております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は18,316百万円と前年同四半期に比べ1,268百万円の減少(△6.5%)、売上高は13,228百万円と前年同四半期に比べ1,144百万円減少(△8.0%)となりました。

損益面につきましては、営業利益は760百万円と前年同四半期に比べ345百万円の減少(△31.2%)、経常利益は801百万円と前年同四半期に比べ335百万円の減少(△29.5%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は519百万円と前年同四半期に比べ239百万円の減少(△31.6%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① エンジニアリング事業

エンジニアリング事業につきましては、顧客が新規の設備投資に対する慎重姿勢を継続する中、ホームページ等を活用し、当社が得意とする蒸発・蒸留の省エネ技術等を全面に打ち出した営業活動を積極的に展開しました。

その結果、受注高は8,500百万円と前年同四半期に比べ96百万円の減少(△1.1%)、売上高は4,763百万円と前年同四半期に比べ156百万円の減少(△3.2%)となり、セグメント損失(営業損失)は2百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)39百万円)となりました。

② 化工機事業

化工機事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で計画・起業工事の減少や設備投資案件を先送りする顧客が見受けられる中、既存設備の定期修理・メンテナンス工事の受注確保に努めました。

その結果、受注高は6,119百万円と前年同四半期に比べ97百万円の減少(△1.6%)、売上高は5,309百万円と前年同四半期に比べ888百万円の減少(△14.3%)となり、セグメント利益(営業利益)は583百万円と前年同四半期に比べ112百万円の減少(△16.1%)となりました。

③ エネルギー・環境事業

エネルギー・環境事業につきましては、受注では、核燃料サイクル施設におけるMOX燃料製造設備関連業務が、前年同期ほどの受注に至らなかったことで減少しましたが、売上では、福島第一原子力発電所関連および核燃料サイクル関連業務が計画どおりに進捗しました。

その結果、受注高は3,696百万円と前年同四半期に比べ1,074百万円の減少(△22.5%)、売上高は3,155百万円と前年同四半期に比べ98百万円の減少(△3.0%)となり、セグメント利益(営業利益)は180百万円と前年同四半期に比べ191百万円の減少(△51.5%)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節の変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は19,701百万円と前連結会計年度末に比べ1,682百万円の増加(+9.3%)となりました。これは主として、現金及び預金が1,579百万円、その他が1,073百万円、それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が1,024百万円減少したことによります。

固定資産は8,192百万円と前連結会計年度末に比べ131百万円の微増(+1.6%)となりました。

この結果、総資産は27,894百万円と前連結会計年度末に比べ1,814百万円の増加(+7.0%)となりました。

(負債)

流動負債は12,106百万円と前連結会計年度末に比べ1,161百万円の増加(+10.6%)となりました。これは主として、前受金が1,428百万円、仕入債務(支払手形及び買掛金、電子記録債務)が合計で253百万円、それぞれ増加した一方、未払法人税等が243百万円、賞与引当金が265百万円、それぞれ減少したことによります。

固定負債は3,636百万円と前連結会計年度末に比べ262百万円の増加(+7.8%)となりました。これは主として、長期借入金が122百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は15,742百万円と前連結会計年度末に比べ1,423百万円の増加(+9.9%)となりました。

(純資産)

純資産合計は12,151百万円と前連結会計年度末に比べ391百万円の微増(+3.3%)となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は43.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年11月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,753	6,332
受取手形及び売掛金	11,075	10,050
仕掛品	1,436	1,492
原材料及び貯蔵品	45	42
その他	722	1,795
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	18,018	19,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,540	1,479
機械装置及び運搬具(純額)	222	238
工具、器具及び備品(純額)	75	76
土地	3,678	3,678
リース資産(純額)	61	87
建設仮勘定	0	—
有形固定資産合計	5,579	5,560
無形固定資産	34	36
投資その他の資産		
投資有価証券	1,026	1,173
退職給付に係る資産	494	542
繰延税金資産	871	827
その他	60	57
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,446	2,594
固定資産合計	8,060	8,192
資産合計	26,079	27,894

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,126	4,082
電子記録債務	1,676	1,973
短期借入金	460	485
リース債務	24	32
未払法人税等	283	39
前受金	3,170	4,598
賞与引当金	424	158
役員賞与引当金	1	—
工事損失引当金	35	95
完成工事補償引当金	191	132
その他	551	507
流動負債合計	10,945	12,106
固定負債		
長期借入金	987	1,110
リース債務	42	63
役員株式給付引当金	149	190
長期未払金	110	96
退職給付に係る負債	1,047	1,131
資産除去債務	50	50
再評価に係る繰延税金負債	970	970
その他	15	22
固定負債合計	3,374	3,636
負債合計	14,319	15,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	103	103
利益剰余金	8,776	9,050
自己株式	△317	△300
株主資本合計	9,592	9,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33	66
繰延ヘッジ損益	0	—
土地再評価差額金	2,200	2,200
退職給付に係る調整累計額	1	0
その他の包括利益累計額合計	2,168	2,268
純資産合計	11,760	12,151
負債純資産合計	26,079	27,894

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	14,372	13,228
売上原価	11,753	11,042
売上総利益	2,618	2,185
販売費及び一般管理費	1,512	1,425
営業利益	1,106	760
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	44	36
受取賃貸料	8	8
その他	5	8
営業外収益合計	58	53
営業外費用		
支払利息	4	4
為替差損	17	4
支払手数料	5	2
その他	0	0
営業外費用合計	27	11
経常利益	1,136	801
特別損失		
固定資産除却損	—	0
ゴルフ会員権評価損	0	—
貸倒引当金繰入額	0	—
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,136	801
法人税等	377	282
四半期純利益	759	519
親会社株主に帰属する四半期純利益	759	519

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	759	519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	100
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整額	9	△0
その他の包括利益合計	△5	100
四半期包括利益	754	619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	754	619

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,919	6,198	3,253	14,372	—	14,372	—	14,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	204	—	205	—	205	△205	—
計	4,921	6,402	3,253	14,577	—	14,577	△205	14,372
セグメント利益	39	695	371	1,106	—	1,106	—	1,106

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,763	5,309	3,155	13,228	—	13,228	—	13,228
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	240	9	254	—	254	△254	—
計	4,768	5,550	3,164	13,482	—	13,482	△254	13,228
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△2	583	180	760	—	760	—	760

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期別 前第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日		前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	8,597	43.9	8,500	46.4	9,758	39.4
化工機事業	6,216	31.7	6,119	33.4	8,390	33.8
エネルギー・環境事業	4,770	24.4	3,696	20.2	6,637	26.8
合計	19,584	100.0	18,316	100.0	24,786	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	4,919	34.2	4,763	36.0	7,363	35.6
化工機事業	6,198	43.1	5,309	40.1	8,473	40.9
エネルギー・環境事業	3,253	22.7	3,155	23.9	4,873	23.5
合計	14,372	100.0	13,228	100.0	20,711	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	12,231	51.7	14,685	53.2	10,948	48.6
化工機事業	2,396	10.1	3,105	11.2	2,295	10.2
エネルギー・環境事業	9,026	38.2	9,814	35.6	9,273	41.2
合計	23,655	100.0	27,606	100.0	22,518	100.0
(注) 輸出状況						
輸出関係売上高(百万円、%)	(前第3四半期連結累計期間)		(当第3四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
	1,833	12.8	1,296	9.8	2,141	10.3
エンジニアリング事業	1,820	12.7	1,294	9.8	2,123	10.2
エネルギー・環境事業	12	0.1	2	0.0	18	0.1